

■【トピックス】  
甘利落とし！



昨年の終わりから半年余り上げていた株価が、急転直下、下げに転じました。4月の日銀による「異次元」の金融緩和効果もメッキが剥がれたようです。やはり実体経済が良くならないことには、株価も為替も安定しませんね。

6月に公表された第3の矢である成長戦略も目新しいものはありませんでした。7月の参議院選挙を控えて、既得権への配慮がうかがえます。また、選挙後に第2弾を出すということですが・・・。

■【ビジネス・アイ】  
経営革新等支援機関

社長 「世間はアベノミクスといっているけど、大企業の設備投資は回復してこないね。当社も相変わらず売上の対前年比マイナスが続いているよ」

花野 「そうですね。やはり期待だけでは実体経済は良くなれないということですね」

社長 「それはそうと、3月に中小企業の金融円滑化法が期限を迎えたけど、その後はどうなっているのかなあ？」

花野 「実は、金融円滑化法の終了を見越して今年の8月に中小企業経営力強化支援法という法律が施行されているんですよ」

社長 「そうなんだ。それで？」

花野 「中小企業を支援するための経営革新等支援機関を認定して、中小企業を支援することになりました」

社長 「具体的には、どんな支援が受けられるの？」

花野 「融資を受けるための事業計画の策定のための支援を受けられます。それに基づいて信用保証協会の保証料が減額される制度もあります。その他にも補助金を受けられたり、税制上のメリットを受けられる場合もありますね」

社長 「いいことづくめだね」

花野 「ただ、認定機関を調査したところ知識やノウハウがない機関が多数あることが分かって、急遽、民間に委託して研修を実施したんですよ」

社長 「そうなんだ！ということは、認定機関も選ばないといけないということだね」

■【今月のキーワード】  
経営革新等支援機関

平成24年8月30日に施行された中小企業経営力強化支援法に基づき、中小企業支援を行う支援事業の担い手の多様化・活性化を図るために、中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う認定機関として創設されたのが経営革新等支援機関です。

認定されるのは、税務、金融及び企業財務に関する専門的知識や支援に係る実務経験が一定レベル以上の個人、法人、中小企業支援機関等です。

6月5日現在、1万を超える機関が認定されています。その多くが税理士です。

■【今月の1冊】  
『「国際協力」をやってみませんか？』  
山本 敏晴 著  
小学館 ¥1500

国際協力の入門書ですが、決してボランティアの勧めではありません。国際協力の裏側にある国際機関や加盟国の思惑や利権についても触れています。

文体はこれから国際ボランティアしてみたいという若い女性との対談形式になっていますから、分かりやすく読みやすいです。でも、その中で語られていることはビジネスでも通用することばかりです。お勧めの1冊です。



■【編集後記】

空梅雨で水不足が心配されましたが、後半になって、ようやく台風がらみで雨が降ってきました。地域によっては、すでに稲に被害が出始めているようです。電力不足、水不足と、いつもあるのが当然と思っているものがないと不便を感じますね。

『経営のセカンド・オピニオン』vol. 76（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2013.7.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦マルエムビル5F

TEL.052-205-6361 FAX.052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>